

# ASEAN・インド月報

(2016 年 8 月)

## 目 次

### ■ASEAN・インドのマクロ経済動向

インドネシア	1
マレーシア	2
フィリピン	3
シンガポール	4
タイ	5
ベトナム	6
インド	7

### ■アジア主要国・地域の主要経済指標（国・地域別）

### ■アジア主要国・地域の主要経済指標比較

## 1. インドネシア

### ジョコウィ大統領は2度目の内閣改造を実施、スリ・ムルヤニ氏が財務相として入閣

7月27日、ジョコ・ウィドド（ジョコウィ）大統領は2013年5月の就任以来、2度目となる内閣改造を発表した。内閣改造の対象となった13の閣僚級ポストのうち4名が担当替え、9名がジョコウィ政権下で新入閣となった。内閣改造の目玉は現世銀専務理事・最高執行責任者であるスリ・ムルヤニ氏の財務大臣就任であろう。同氏は前ユドヨノ政権下で国家開発企画局長官や経済調整相、財務相等の重要ポストを歴任し、グローバル金融危機前後の難局を汚職撲滅に向けた税当局の改革や燃料補助金削減、タックスアムネ스티による税収増等の経済改革を通じて乗り切った手腕が国内外で高く評価されていた。その他の経済ポストではダルミン・ナスチオン経済担当相が留任となったほか、トマス・レンボン氏が商業大臣から投資調整庁長官に、バンバン・ブロジョネゴロ前財務相が国家開発計画庁長官へと異動する等、改革推進派が重要な経済閣僚ポストを占めた。また新たに与党連合に参加したゴルカル党やハヌラ党から1名ずつ入閣している。

ユドヨノ政権時に議会との対立で辞任を余儀なくされたスリ・ムルヤニ新財務相と議会の関係や、ハヌラ党から政治・治安担当調整相に就任したウィラント元国軍総司令官に対する過去の人権問題に係る批判等を懸念する声も一部聞かれるものの、現政権が推し進める経済改革の実行力を高める布陣として内外メディアともに総じて今回の内閣改造を好意的に報道している。

### 7月の消費者物価上昇率は前年比+3.2%と中銀のインフレ目標のレンジ内で推移が継続

7月の消費者物価上昇率は前年比+3.2%と6月の同+3.5%から僅かに拡大したものの、引き続き中銀のインフレ目標（4%±1%）の範囲内で推移している。資源安に伴うガソリン価格の前年割れ継続や食品価格の落ち着きが物価安定に繋がっており、7月1日に実施されたディーゼル燃料の補助金削減もインフレ率への影響は限定的であった。原油安の継続やルピア相場の上昇等を踏まえると、インフレ率は当面現状程度で推移するとみられる。

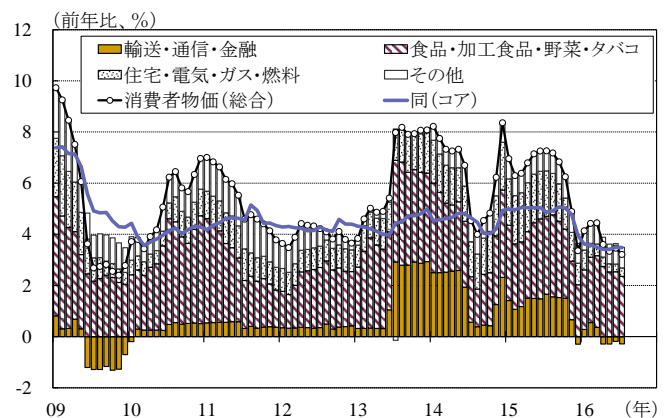
図表 1：内閣改造対象となった閣僚ポスト

役職	新閣僚名	主な経歴
政治・法務・治安担当調整大臣	ウィラント	元国軍司令官 ハヌラ党党首
海事担当調整大臣	ルフット・パンジャヤタン	政治・法務治安担当調整大臣
行政改革大臣	アスマン・アブヌール	国民信託党幹部
国会開発計画局長官	バンバン・ブロジョネゴロ	財務大臣
財務大臣	スリ・ムルヤニ・インドラワティ	元財務相、世銀専務理事・最高執行責任者
農村開発大臣	エコ・プトロ・サンジョヨ	民族覚醒党幹部
商業大臣	エンガルティアスト・ルキタ	ナスデム党
工業大臣	アイルランガ・ハルタルト	ゴルカル党
運輸大臣	ブディ・カルヤ・スマディ	インドネシア第2空港公団総裁
農業土地計画大臣	ソフヤン・ジャリル	国家開発計画庁長官
エネルギー・鉱業大臣	アルチャンドラ・タハル	資源開発コンサルタント
投資調整庁長官	トマス・レンボン	商業大臣
教育・文化大臣	ムハジール・エフェンディ	大学教授

(注) 網掛けは新任閣僚。

(資料) 各種報道等より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

図表 2：消費者物価



(資料) インドネシア中央統計局統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

(経済調査室 シンガポール駐在)

## 2. マレーシア

### マレーシア中銀は景気挺入れのため 2009年2月以来となる利下げを決定

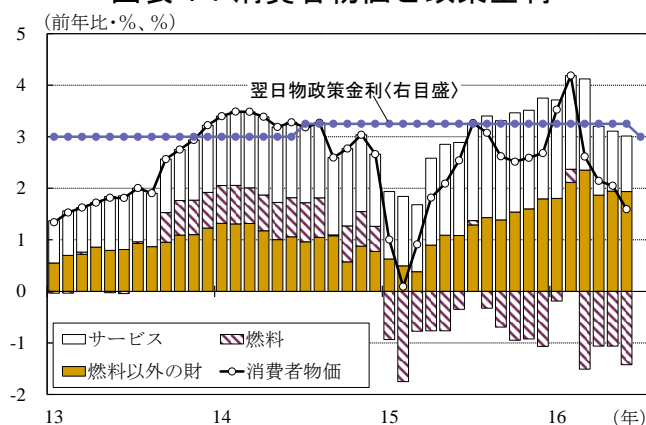
7月13日、マレーシア国立銀行（中央銀行、Bank Negara Malaysia）は政策金利である翌日物政策金利（OPR）を3.25%から3.0%へ0.25%ポイント引き下げを決定した。中銀が利下げに踏み切るのは、グローバル金融危機後の急激な経済の落ち込みの中で連続利上げを実施していた2009年2月以来、7年5ヵ月ぶりとなる。

中銀はステートメントの中で英国のEU離脱に伴う不透明感にも触れながら、グローバル経済はより緩慢な成長軌道を迎えるとみられる中、マレーシアの輸出も引き続き弱い状況が予想され、先々の成長見通しの重石となる可能性を指摘した。他方、物価に関しては、資源安等を背景に低水準に止まるとし、2016年のインフレ率見通しを下方修正している。景気面では外部環境の不透明感や、物価面でも目先のインフレ率が下振れする可能性が高まる等、利下げへの環境が整ったと判断したようだ。直近1-3月期の実質設備投資は前年比▲7.1%と大幅減となっており、利下げによる資金調達コストの低下を通じて投資活動の挺入れを目指すと思われる。

### 5月も輸送用機器の国内販売低迷が製造業生産の重石に

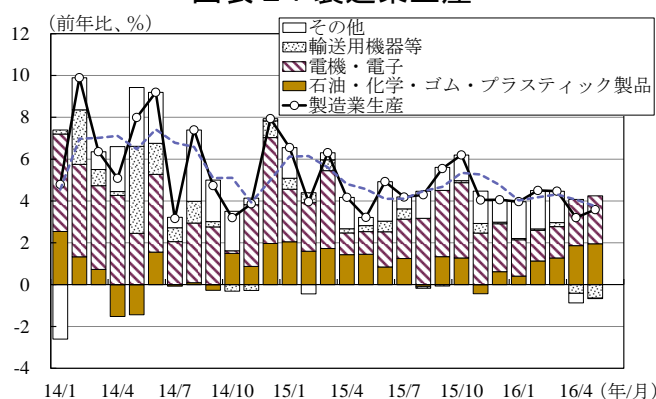
5月の製造業生産指数は前年比+3.8%と4月の同+3.2%から小幅反発したものの、基調としては緩やかな減速傾向にある。業種別に見ると、主力の電機・電子は同+9.1%と輸出に牽引されて高い伸びを示したほか、石油・化学・ゴム・プラスチック製品も同+5.1%と4月の同+4.9%から若干伸びを高めている。一方、国内販売低迷に直面する自動車やオートバイを含む輸送用機器等が同▲11.7%と4月の同▲7.5%からマイナス幅を拡大させ、全体の重石となった。

図表 1：消費者物価と政策金利



(資料) マレーシア統計局、中央銀行統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

図表 2：製造業生産



(注) 図中の点線は『製造業生産』の3ヵ月移動平均。

(資料) マレーシア統計局統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

(経済調査室 シンガポール駐在)

### 3. フィリピン

#### 5月の貿易収支は▲20億ドルと12ヵ月連続の赤字

5月の輸出は前年比▲3.8%と、4月（同▲4.1%）からマイナス幅は縮小したものの14ヵ月連続のマイナスとなった。品目別にみると輸送用機械が同+16.9%と二桁の伸びとなった一方、これまで好調を維持してきた全体の5割を占める半導体などの電子製品が同▲4.0%と1年ぶりにマイナスとなった。鉱産物などの一次産品（同▲23.7%）の大幅なマイナスも全体を押し下げた。

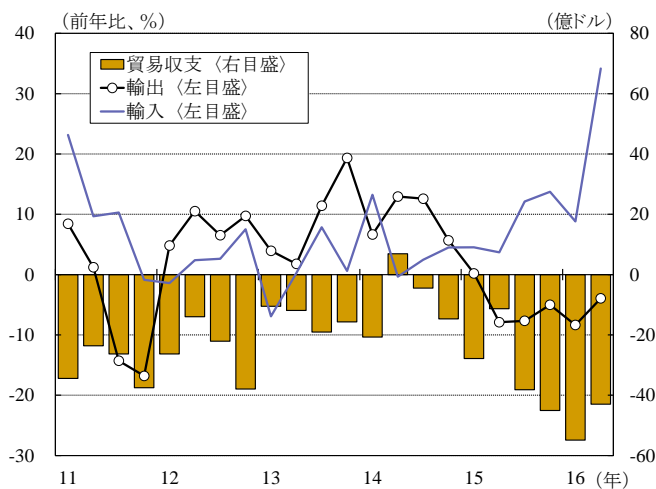
他方、輸入は同+39.3%と大幅に増加し2010年4月以来の伸びとなった。品目別にみると燃料（同▲24.9%）を除く全ての品目で増加した。堅調な内需を背景に自動車など耐久財をはじめとする消費財が伸びたことに加え、通信機器などの資本財が同+99.9%と全体を押し上げた。結果、5月の貿易収支は▲20億ドルと12ヵ月連続の赤字となった。

#### 5月の海外労働者送金は前年比+1.9%の増加

5月の海外労働者送金は前年比+1.9%の増加となった。送金額は、昨年後半にかけて全体の3割を占める米国からの送金が伸び悩んだことにより、2015年下半期の伸びが同+0.3%となるなど軟調に推移していたが、今年に入り持ち直しに転じている（2016年1-5月：同+2.9%）。5月の送金額を国別にみると、米国（同+9.3%）や日本（同+2.4%）に加え近年の新規出稼ぎ労働者が増加傾向にあり全体の3割を占める中東が同+7.3%と全体を上回る伸びとなった。一方、欧州は同▲11.7%と3ヵ月連続のマイナスとなった。ペソ建てに換算すると対米ドルでのペソ安の進行により同+6.8%と6ヵ月連続のプラスとなった。

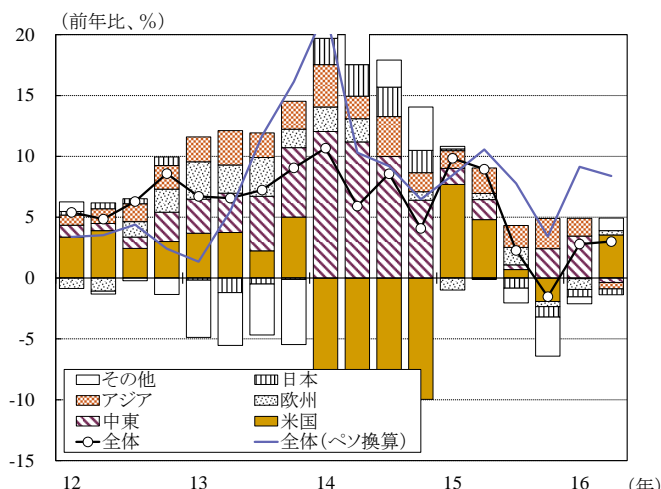
海外労働者送金は名目GDPの約1割の規模があり、引き続き消費など内需の支えとなることが見込まれる。

図表 1：貿易収支の推移



(注)直近は5月まで。  
(資料)フィリピン国家統計局統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

図表 2：海外労働者送金の推移



(注)直近は5月まで。  
(資料)フィリピン中央銀行統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

(経済調査室)

## 4. シンガポール

### 4-6月期の実質 GDP（速報値）は前年比+2.2%と引き続き低い伸び

4-6月期の実質GDP（速報値）は前年比+2.2%、前期比年率+0.8%と、1-3月期の同+2.1%、同+0.2%から小幅加速したものの、引き続き低い伸びに止まった。業種別に見ると、製造業がバイオやエレクトロニクスの生産増を受けて前年比+0.8%と、7四半期ぶりにプラスに転じた一方、建設業は民間セクターの建設活動の停滞を受けて同+2.7%と前期の同+4.5%から減速したほか、サービス業も運輸・倉庫や、卸売、自動車販売を中心とした小売を中心に拡大したもののその増加ペースは同+1.7%と前期から不変であった。

需要項目別の内訳は速報段階では公表されていないが、月次統計から見ると、小売は買換え需要で好調な自動車販売を除くと2月以降は前年割れが続く一方、4-6月期の実質輸出は前年比+4.3%と2四半期ぶりにプラスに転じており、貿易停滞を受けた製造業の企業活動の落ち込みに歯止めが掛かってきた模様だ。もっとも、中国経済の減速や英国のEU離脱に伴う英国・欧州経済の伸び悩みも踏まえれば、シンガポールの輸出が力強く回復していく姿は想定しづらく、外需依存度の高い同国経済においてはしばらく景況感の冴えない状況が続くとみられる。

### 7月26日、政府は外国人労働者の就労ビザの取得要件を一段と厳格化

7月26日、人材開発庁は主にホワイトカラーが対象となる高技能労働者向けの就労ビザ（EP：Employment Pass）の取得に係る最低月収を、2017年以降は現行の3,300シンガポールドル（25.1万円）から3,600シンガポールドル（27.4万円）に引き上げると発表した。

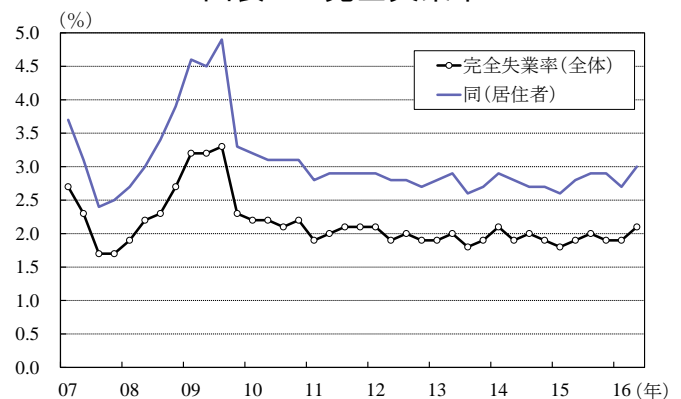
EPの最低月収は2011年7月と2012年1月にも引き上げられているが、景気低迷を背景に居住者の失業率が2010年12月以来の水準に上昇するなど雇用環境が緩やかに悪化する中で、シンガポール国民の雇用機会の確保やシンガポールで働く外国人労働者の付加価値を高めること等が、今回の措置の狙いとみられる。

図表 1：実質 GDP

	2015年			2016年	
	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	4-6月期
実質GDP	1.7	1.8	1.8	2.0	2.1
(前期比年率、%)	(▲1.6)	(2.3)	(6.2)	-	(0.2)
製造業	▲5.2	▲6.0	▲6.7	▲5.2	▲0.5
建設業	3.6	3.0	4.9	2.5	4.5
サービス業	3.2	3.4	2.8	3.4	1.7

(資料)シンガポール貿易産業省統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

図表 2：完全失業率



(注)いずれも季節調整値。

(資料)シンガポール人材開発庁統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

(経済調査室 シンガポール駐在)

## 5. タイ

### 4-6月期の外国人来訪者数は前年比+8.2%と7四半期連続のプラス

4-6月期の外国人来訪者数は前年比+8.2%と、1-3月期（同+15.5%）から鈍化したものの2014年10-12月期から7四半期連続のプラスとなった。国別にみると、全体の2割強を占める中国（同+13.4%）やASEAN（全体の3割、同+11.4%）といったアジアが二桁の伸びを示しており全体を押し上げている。また2015年は振るわなかった欧州は1-3月期に続き同+10.7%と持ち直しが続いたほか、2015年末まで7四半期連続でマイナスが続いていた景気低迷下のロシアが同+37.8%と大幅なプラスに転じるなどアジア域外からの来訪者も増加している。

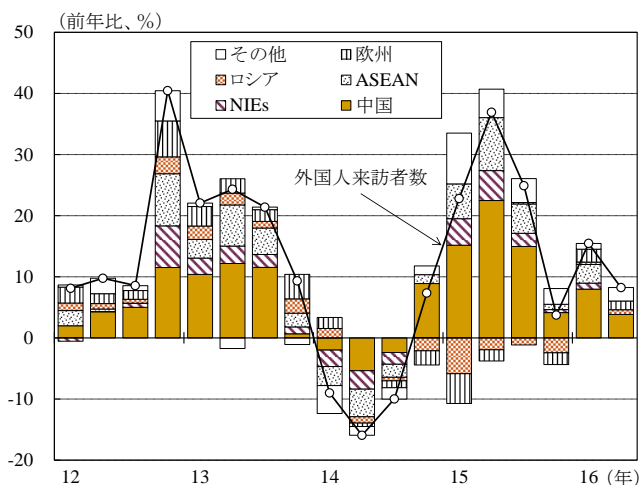
観光収入は近年名目GDPの約1割の規模にまで達していることから、財輸出の不振が景気の重石となるなか今後もサービス輸出の拡大を通じて景気の下支え役となることが見込まれる。

### 4-6月期の農家所得は前年比+3.7%と2年ぶりのプラス

4-6月期の農家所得は前年比+3.7%と2014年4-6月期（同+3.5%）以来のプラスに転じた。農産物価格指数も2016年4月に同+4.6%と2014年1月（同+1.5%）以来のプラスに転じており、農産物価格の上昇が農家所得を押し上げたとみられる。政府は背景について干ばつによる供給量の減少が価格上昇につながっていると指摘している。

気象局は雨季入りを発表しており干ばつは収束に向かっているとみられるが、中銀は例年比深刻且つ長期化した干ばつ被害により農地の回復に時間を要することから今後十分な生産量が確保出来ない可能性を指摘しており、先行き農家所得の増加ペースについては慎重にみておく必要がある。

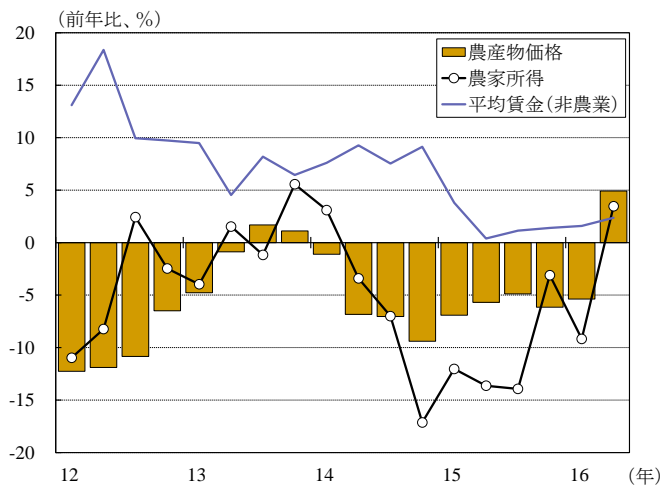
図表1：外国人来訪者数の推移



(注)直近は6月まで。

(資料)タイ観光庁統計等より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

図表2：農家所得と農産物価格の推移



(注)直近は6月まで。

(資料)タイ中央銀行統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

(経済調査室)

## 6. ベトナム

### 7月の貿易収支は1億ドルと3ヵ月ぶりの黒字

7月の輸出は前年比+2.8%とASEAN各国の輸出が軒並み軟調に推移するなか6ヵ月連続でプラスを維持したものの、伸び率は4ヵ月連続で鈍化した。品目別にみると、主力の電子製品・電話・同部品（同+6.3%）は底堅い伸びをみせたほか、衣類（同+5.7%）もプラスを維持した。一方、資源は同▲8.7%とマイナスが続き食品も同▲2.8%と前月からマイナス幅が拡大した。

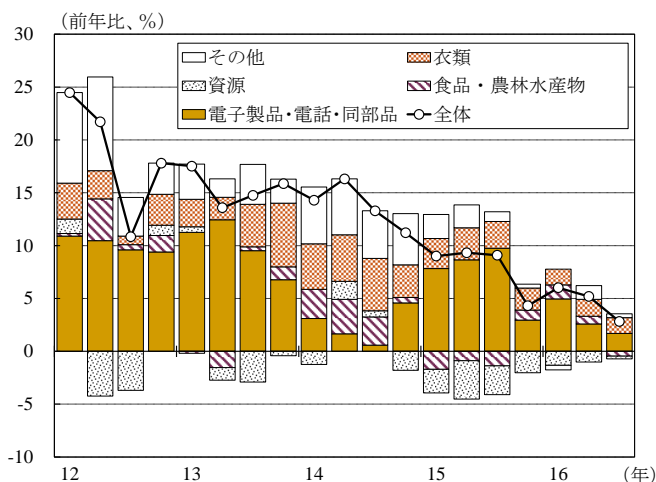
輸入は電子・同部品が同+20.2%と引き続き二桁の伸びを示したものの機械や石油製品、鉄鋼などがマイナスに寄与し、全体では同▲1.3%と前月の同+3.8%からマイナスに転じた。結果、貿易収支は1億ドルと3ヵ月ぶりの黒字となった。

### 7月の外国人来訪者数は前年比+41.2%と13ヵ月連続の増加

7月の外国人来訪者数は前年比+41.2%と13ヵ月連続で増加した。内訳をみると、全体の22%（2015年）を占める中国が同+93.3%と全体を牽引したほか、韓国（全体の14%）も同+60.0%と大幅に増加した。日本（全体の8%）も同+14.3%と二桁の伸びとなった。2014年は南シナ海の石油掘削作業を巡る中国との緊張関係などを背景に来訪者数はマイナスが続いていたが、2015年の半ば以降はアジアを中心に増加に転じており、今年の政府の誘致目標850万人に対し7月までの実績は555万2600人（目標比65.3%）とまずまずの進捗をみせている。

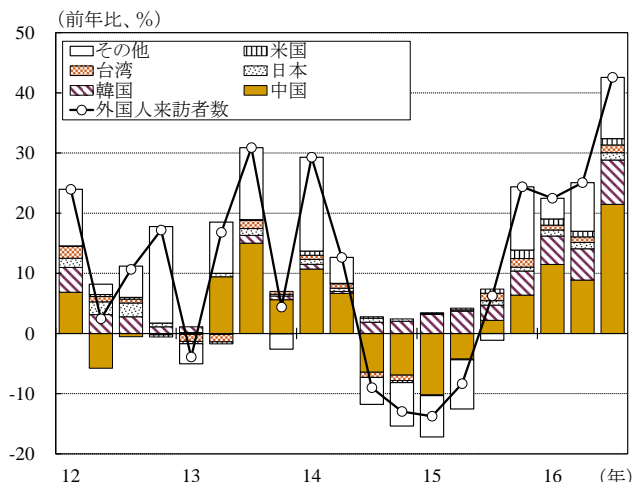
こうしたなか文化・スポーツ・観光省は2020年までに観光収入をGDP比1割（2015年の約2倍）に引き上げる目標を発表した。観光業における雇用創出も企図している。政府や企業による外国人誘致策の更なる拡充が見込まれる。

図表1：輸出の推移



(注)直近は7月まで。  
(資料)ベトナム統計総局統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

図表2：外国人来訪者数の推移



(注)直近は7月まで。  
(資料)ベトナム統計総局統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

(経済調査室)

## 7. インド

### 6月の消費者物価上昇率は前年比+5.8%と、前月に続き幾分高めの水準で推移

6月の消費者物価上昇率は前年比+5.8%と、5月から横這いとなった（小数点第2位まで見れば2014年8月以来、1年10ヵ月ぶりの高さ）。インドの消費者物価は全体の5割弱を占める食品・飲料、タバコの価格動向に大きく左右されるが、足元のインフレ率の上昇・高止まりも野菜や穀物、果物、砂糖・菓子といった食品価格の変動に因る。他方、原油安の影響を受けて燃料・光熱は低い伸びが続いている。

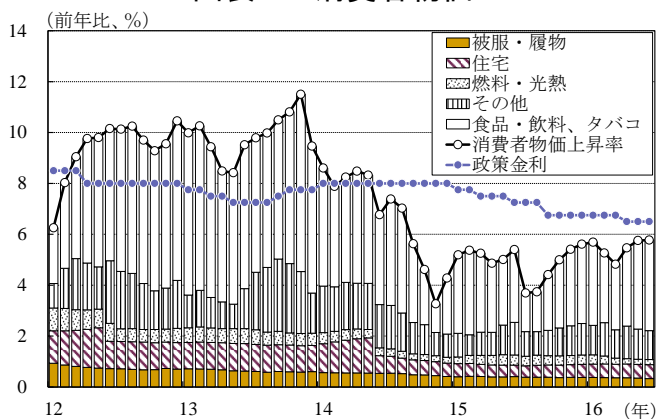
先行きについてだが、農産物価格に大きな影響を与えるモンスーン期（6～9月）の降雨量は平年並みが見込まれており、食品価格の上昇を抑制するとみられる一方、サービス価格に影響を及ぼしやすい賃金は公務員給与の引き上げもあり上昇基調を強める見込みだ。加えて、緩やかながら着実に進むルピー安や景気回復を受けた需給の引き締まりもインフレ率の押し上げ材料となろう。これらを踏まえれば、当面インフレ率の顕著な低下は想定し難く、2014～2015年とは異なり、インフレ率の低下が個人消費の伸びを高める展開は期待できないだろう。

### 6月の輸出金額は前年比+1.3%と2014年12月以来のプラスの伸びに

6月の輸出金額は前年比+1.3%と2014年12月以来のプラスの伸びを示した。輸入は同▲7.3%と5月の同▲14.6%からマイナス幅は縮小したものの、前年割れを続けた。貿易収支は▲81.2億ドルと5月からは赤字幅が拡大したが、前年同月と比べると4分の3程度に止まる。輸出を仕向け先別に見ると、5月に久方ぶりのプラスとなった東南・南アジアや中東・アフリカ向けが再び前年割れとなった一方、欧州向けが同+12.8%、米国向けが同+5.5%と高い伸びを示した。

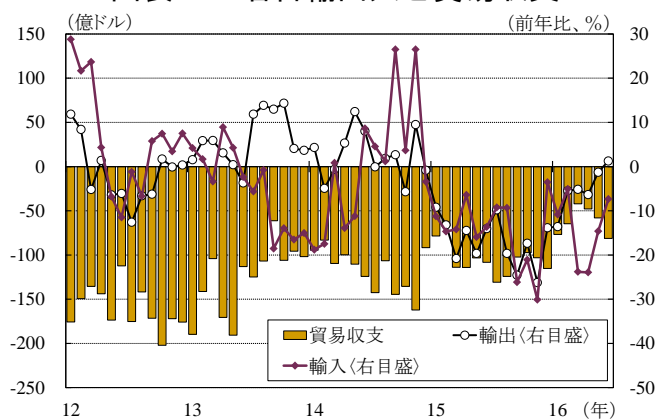
7月以降気掛かりなのは、英国の国民投票でのEU離脱決定を受けた悪影響であるが、輸出全体に占める英国向けの割合は3.3%（2015年実績）とそれ程大きい訳ではなく、今のところ輸出全体に与える影響は限定的とみられる。

図表 1：消費者物価



(資料)インド準備銀行、中央統計局統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

図表 2：名目輸出入と貿易収支



(資料)インド工業省統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

(経済調査室 シンガポール駐在)



## ■ アジア主要国・地域の主要経済指標（国・地域別）

### インドネシアの主要経済指標

	2013	2014	2015	15/7-9	10-12	16/1-3	4-6	16/4	5	6	7
名目GDP(10億ドル)	915	890	862								
人口(100万人)	248.8	252.2	255.5								
1人あたりGDP(ドル)	3,679	3,531	3,374								
実質GDP成長率(前年比、%)	(5.6)	(5.0)	(4.8)	(4.7)	(5.0)	(4.9)					
鉱工業生産指数(前年比、%)	(6.2)	(4.7)	(4.8)	(4.1)	(4.8)	(4.5)		(2.5)	(7.5)		
国内自動車販売(台) (前年比、%)	1,229,901 (10.2)	1,208,019 (▲1.8)	1,013,291 (▲16.1)	239,190 (▲17.7)	248,610 (▲9.7)	267,243 (▲5.3)	264,711 (8.9)	84,712 (3.8)	88,528 (11.5)	91,471 (11.3)	
消費者物価指数*(前年比、%)	(6.4)	(6.4)	(6.4)	(7.1)	(4.8)	(4.3)	(3.5)	(3.6)	(3.3)	(3.5)	(3.2)
輸出(FOB)(100万ドル) (前年比、%)	182,552 (▲3.9)	175,980 (▲3.6)	158,408 (▲10.0)	36,781 (▲16.2)	35,149 (▲18.8)	33,603 (▲14.0)	35,907 (▲8.8)	11,476 (▲12.4)	11,514 (▲9.7)	12,917 (▲4.4)	
輸入(CIF)(100万ドル) (前年比、%)	186,629 (▲2.6)	178,179 (▲4.5)	151,793 (▲14.8)	34,040 (▲23.4)	34,706 (▲20.8)	31,944 (▲13.0)	33,971 (▲8.7)	10,814 (▲14.4)	11,141 (▲4.1)	12,017 (▲7.4)	
貿易収支(100万ドル)	▲4,077	▲2,199	6,614	2,741	444	1,658	1,936	662	374	900	
経常収支(100万ドル)	▲29,109	▲27,510	▲17,654	▲4,156	▲5,075	▲4,668					
外貨準備高(除く金)(100万ドル)◎	96,364	108,836	103,268	98,876	103,268	104,444	106,477	104,565	100,533	106,477	
BI(政策)金利◎	7.50	7.75	7.50	7.50	7.50	6.75	6.50	6.75	6.75	6.50	6.50
為替(ルピア/ドル)*	10,449	11,868	13,390	13,863	13,766	13,531	13,312	13,174	13,423	13,340	13,124
株価指数◎	4,274.2	5,226.9	4,593.0	4,223.9	4,593.0	4,845.4	5,016.6	4,838.6	4,796.9	5,016.6	5,216.0

(注)\*印:期中平均値、◎印:期末値。

(資料)インドネシア中央銀行、CEIC、Bloombergなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

### マレーシアの主要経済指標

	2013	2014	2015	15/7-9	10-12	16/1-3	4-6	16/4	5	6	7
名目GDP(10億ドル)	323	338	297								
人口(100万人)	29.9	30.3	31.0								
1人あたりGDP(ドル)	10,798	11,166	9,584								
実質GDP成長率(前年比、%)	(4.7)	(6.0)	(5.0)	(4.7)	(4.5)	(4.2)					
鉱工業生産指数(前年比、%)	(3.4)	(5.1)	(4.5)	(4.5)	(2.9)	(3.3)		(3.0)	(2.7)		
自動車販売台数(台) (前年比、%)	655,793 (4.5)	666,487 (1.6)	666,674 (0.0)	163,204 (2.5)	181,286 (4.1)	131,267 (▲22.0)	144,204 (▲6.3)	42,177 (▲6.7)	44,669 (▲12.8)	57,358 (▲0.1)	
消費者物価指数(前年比、%)	(2.1)	(3.1)	(2.1)	(3.0)	(2.6)	(3.4)	(1.9)	(2.1)	(2.0)	(1.6)	
輸出(FOB)(100万ドル) (前年比、%)	228,343 (0.3)	233,946 (2.5)	199,899 (▲14.6)	49,281 (▲17.0)	49,447 (▲15.1)	44,187 (▲12.7)		15,729 (▲5.3)	14,816 (▲11.7)		
輸入(CIF)(100万ドル) (前年比、%)	205,906 (4.8)	208,868 (1.4)	175,924 (▲15.8)	43,908 (▲18.8)	42,289 (▲18.8)	38,435 (▲14.0)		13,407 (▲9.0)	14,010 (▲8.1)		
貿易収支(100万ドル)	22,437	25,078	23,975	5,373	7,158	5,752		2,322	806		
経常収支(100万ドル)	11,205	14,848	8,960	1,150	2,459	1,201					
外貨準備高(除く金)(100万ドル)◎	133,444	114,572	93,979	92,009	93,979	95,609	95,841	95,581	95,838	95,841	
銀行間3カ月金利(%)◎	3.32	3.86	3.84	3.74	3.84	3.71	3.65	3.69	3.67	3.65	3.40
為替(リンギ/ドル)*	3.1507	3.2726	3.9050	4.0576	4.2833	4.1962	4.0081	3.9003	4.0442	4.0799	4.0188
株価指数◎	1,867.0	1,761.3	1,692.5	1,621.0	1,692.5	1,717.6	1,654.1	1,672.7	1,626.0	1,654.1	1,653.3

(注)\*印:期中平均値、◎印:期末値。鉱工業生産指数の2012年以前は2005年基準、2013年以降は2010年基準。

(資料)マレーシア中銀、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

### フィリピンの主要経済指標

	2013	2014	2015	15/7-9	10-12	16/1-3	4-6	16/4	5	6	7
名目GDP(10億ドル)	272	285	292								
人口(100万人)	98.2	99.9	101.6								
1人あたりGDP(ドル)	2,768	2,852	2,880								
実質GDP成長率(前年比、%)	(7.1)	(6.2)	(5.9)	(6.2)	(6.5)	(6.9)					
製造業生産指数(前年比、%)	(13.9)	(7.3)	(2.5)	(1.8)	(3.6)	(19.4)		(11.9)	(▲1.2)		
国内自動車販売(台) (前年比、%)	212,682 (15.4)	270,312 (27.1)	323,210 (19.6)	74,819 (23.1)	82,325 (26.6)	76,479 (21.6)	91,007 (32.7)	27,697 (30.3)	30,317 (31.0)	32,993 (36.4)	
消費者物価指数(前年比、%)	(2.9)	(4.2)	(1.4)	(0.6)	(1.0)	(1.1)	(1.5)	(1.1)	(1.6)	(1.9)	
輸出(FOB)(100万ドル) (前年比、%)	56,698 (8.8)	62,102 (9.5)	58,827 (▲5.3)	15,458 (▲7.7)	14,368 (▲5.0)	13,109 (▲8.4)		4,254 (▲4.1)	4,711 (▲3.8)		
輸入(CIF)(100万ドル) (前年比、%)	62,411 (0.5)	65,398 (4.8)	71,067 (8.7)	19,277 (12.1)	18,874 (13.7)	18,597 (8.8)		6,560 (29.8)	6,736 (39.3)		
貿易収支(100万ドル)	▲5,713	▲3,296	▲12,240	▲3,819	▲4,506	▲5,488		▲2,306	▲2,025		
経常収支(100万ドル)	11,384	10,756	8,397	104	3,819	448					
外貨準備高(除く金)(100万ドル)◎	75,689	72,057	73,964	73,536	73,964	75,212	76,948	75,583	75,255	76,948	
TBレート金利◎	0.00	1.42	1.84	1.51	1.84	1.47	1.59	1.55	1.67	1.59	1.45
為替(ペソ/ドル)*	42.45	44.40	45.50	46.05	46.87	47.29	46.52	46.28	46.80	46.46	47.06
株価指数◎	5,889.8	7,230.6	6,952.1	6,894.0	6,952.1	7,262.3	7,796.3	7,159.3	7,401.6	7,796.3	7,963.1

(注)\*:期中平均値、◎:期末値。国内自動車販売の四半期、月次はフィリピン自動車工業会(CAMPI)加盟分。暦年のみ自動車輸入・流通業者連合(AVID)を追加(一部重複あり)。

(資料)フィリピン国家統計局、中央銀行、IMF、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

### シンガポールの主要経済指標

	2013	2014	2015	15/7-9	10-12	16/1-3	4-6	16/4	5	6	7
名目GDP(10億ドル)	300	306	293								
人口(100万人)	5.40	5.47	5.54								
1人あたりGDP(ドル)	55,623	56,000	52,897								
実質GDP成長率(前年比、%)	(4.7)	(3.3)	(2.0)	(1.8)	(1.8)	(2.1)	(2.2)				
製造業生産指数(前年比、%)	(1.7)	(2.7)	(▲5.1)	(▲5.7)	(▲6.2)	(▲0.5)		(3.0)	(0.9)		
実質小売売上高指数(前年比、%)	(▲4.4)	(0.3)	(4.6)	(5.5)	(3.2)	(2.4)		(2.6)			
消費者物価指数(前年比、%)	(2.4)	(1.0)	(▲0.5)	(▲0.6)	(▲0.7)	(▲0.8)	(▲0.9)	(▲0.5)	(▲1.6)	(▲0.7)	
輸出(FOB)(100万ドル)	509,191	513,248	476,285	119,039	117,934	105,309	114,595	37,881	37,876	38,838	
(前年比、%)	(0.0)	(0.8)	(▲7.2)	(▲8.0)	(▲5.7)	(▲11.6)	(▲4.7)	(▲8.1)	(▲2.2)	(▲3.6)	
輸入(CIF)(100万ドル)	466,755	463,779	407,768	103,937	100,444	91,562	97,534	31,632	32,355	33,547	
(前年比、%)	(▲1.6)	(▲0.6)	(▲12.1)	(▲9.1)	(▲9.9)	(▲7.4)	(▲6.7)	(▲12.0)	(▲0.9)	(▲6.6)	
貿易収支(100万ドル)	42,437	49,469	68,517	15,102	17,490	13,746	17,061	6,249	5,521	5,291	
経常収支(100万ドル)	67,284	67,807	79,633	20,737	20,715	17,774					
外貨準備高(除く金)(100万ドル)	272,864	256,643	247,534	251,425	247,534	246,330		250,132	246,921		
SIBOR3カ月(ドル、%)◎	0.40	0.46	1.19	1.14	1.19	1.06	0.93	1.01	1.00	0.93	0.88
為替(ドル/USドル)*	1.251	1.267	1.375	1.392	1.408	1.403	1.358	1.350	1.371	1.353	1.351
株価指数◎	3,167.4	3,365.2	2,882.7	2,790.9	2,882.7	2,840.9	2,840.9	2,838.5	2,791.1	2,840.9	2,868.7

(注)\*印:期中平均値、◎印:期末値。

(資料)シンガポール統計局、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

### タイの主要経済指標

	2013	2014	2015	15/7-9	10-12	16/1-3	4-6	16/4	5	6	7
名目GDP(10億ドル)	420	404	395								
人口(100万人)	64.8	65.1	65.7								
1人あたりGDP(ドル)	6,486	6,210	6,014								
実質GDP成長率(前年比、%)	(2.7)	(0.8)	(2.8)	(2.9)	(2.8)	(3.2)					
製造業生産指数(前年比、%)	(2.4)	(▲5.2)	(0.3)	(0.9)	(0.3)	(▲0.9)	(1.5)	(0.9)	(2.7)	(0.8)	
民間消費指数(前年比、%)	(2.1)	(0.7)	(1.6)	(1.1)	(3.2)	(2.5)	(4.2)	(3.7)	(5.5)	(3.6)	
自動車販売台数(台)	1,330,678	881,832	799,632	184,723	245,800	181,560	187,070	54,986	66,035	66,049	
(前年比、%)	(▲7.3)	(▲33.7)	(▲9.3)	(▲11.0)	(5.3)	(▲8.2)	(9.2)	(1.7)	(16.0)	(9.5)	
消費者物価指数(前年比、%)	(2.2)	(1.9)	(▲0.9)	(▲1.1)	(▲0.9)	(▲0.5)	(0.3)	(0.1)	(0.5)	(0.4)	(0.1)
失業率(%)*	0.7	0.8	0.9	0.9	0.8	0.9	1.1	1.0	1.2	1.0	
輸出(FOB)(100万ドル)	225,409	224,777	212,080	54,207	52,242	52,257	51,029	15,472	17,548	18,009	
(前年比、%)	(▲0.1)	(▲0.3)	(▲5.6)	(▲4.7)	(▲7.9)	(▲1.4)	(▲3.1)	(▲7.6)	(▲3.7)	(1.9)	
輸入(FOB)(100万ドル)	218,748	200,194	177,515	44,607	42,616	38,956	41,281	13,021	14,042	14,218	
(前年比、%)	(▲0.1)	(▲8.5)	(▲11.3)	(▲14.5)	(▲13.2)	(▲14.4)	(▲7.8)	(▲13.4)	(▲0.2)	(▲9.3)	
貿易収支(100万ドル)	6,661	24,583	34,565	9,600	9,626	13,301	9,747	2,450	3,506	3,791	
経常収支(100万ドル)	▲5,169	15,418	31,958	6,850	10,550	16,576	8,375	3,164	2,234	2,978	
資本収支(100万ドル)	▲2,207	▲16,389	▲19,511	▲7,403	▲8,307	▲4,672		▲513	▲795		
対外債務残高(100万ドル)◎	141,933	140,135	129,408	133,827	129,408	133,882		132,736	131,709		
外貨準備高(除く金)(100万ドル)◎	161,328	151,253	151,266	150,020	151,266	168,978	172,131	172,171	169,467	172,131	
翌日物レボ金利(%)◎	2.25	2.00	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50
為替(バーツ/ドル)*	30.72	32.48	34.26	35.25	35.83	35.64	35.26	35.08	35.44	35.27	35.44
株価指数◎	1,298.7	1,497.7	1,288.0	1,349.0	1,288.0	1,407.7	1,445.0	1,404.6	1,424.3	1,445.0	1,424.3

(注)\*印:期中平均値、◎印:期末値。

(資料)タイ中央銀行、国家経済社会開発委員会、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

### ベトナムの主要経済指標

	2013	2014	2015	15/7-9	10-12	16/1-3	4-6	16/4	5	6	7
名目GDP(10億ドル)	171	186	193								
人口(100万人)	89.8	90.7	91.7								
1人あたりGDP(ドル)	1,908	2,052	2,109								
実質GDP成長率(前年比、%)	(5.4)	(6.0)	(6.7)	(6.8)	(7.0)	(5.5)	(5.6)				
鉱工業生産(前年比、%)	(5.9)	(7.6)	(9.8)	(10.4)	(8.9)	(6.3)	(7.5)	(7.9)	(7.8)	(7.4)	(7.2)
国内自動車販売(台)	96,692	135,774	208,548	52,963	63,877	56,239	67,393	22,979	22,553	21,861	
(前年比、%)	(19.9)	(40.4)	(53.6)	(50.8)	(47.1)	(37.7)	(32.5)	(38.1)	(33.1)	(26.5)	
消費者物価指数(前年比、%)	(6.6)	(4.1)	(0.6)	(0.5)	(0.3)	(1.3)	(2.2)	(1.9)	(2.3)	(2.4)	(2.4)
輸出(FOB)(100万ドル)	132,033	150,217	162,017	42,459	41,866	38,579	43,447	14,350	14,372	14,725	14,700
(前年比、%)	(15.3)	(13.8)	(7.9)	(9.1)	(4.3)	(6.0)	(5.2)	(6.5)	(5.3)	(3.9)	(2.8)
輸入(CIF)(100万ドル)	132,033	147,849	165,570	42,672	41,781	37,381	43,364	14,073	14,549	14,742	14,600
(前年比、%)	(16.0)	(12.0)	(12.0)	(11.7)	(3.4)	(▲4.1)	(3.0)	(7.9)	(▲2.2)	(3.8)	(▲1.3)
貿易収支(100万ドル)	0	2,368	▲3,554	▲213	86	1,198	83	277	▲177	▲17	100
経常収支(100万ドル)	7,745	9,359	906	479	1,077						
外貨準備高(除く金)(100万ドル)◎	25,894	34,189	28,250	30,652	28,250	31,618					
リファイナンスレート◎	7.00	6.50	6.50	6.50	6.50	6.50	6.50	6.50	6.50	6.50	6.50
為替(ドン/ドル)*	21,030	21,199	21,923	22,150	22,429	22,343	22,321	22,294	22,332	22,335	22,302
株価指数◎	504.63	545.63	579.03	562.64	579.03	561.22	632.26	598.37	618.44	632.26	652.23

(注)\*印:期中平均値、◎印:期末値。

(資料)ベトナム統計総局、中央銀行、IMF、CEIC等より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

### インドの主要経済指標

	13年度	14年度	15年度	15/7-9	10-12	16/1-3	4-6	16/4	5	6	7
名目GDP(10億ドル)	1,865	2,042	2,073								
人口(100万人)	1,251	1,267	1,283								
1人あたりGDP(ドル)	1,491	1,611	1,616								
実質GDP成長率(前年比、%)	(6.6)	(7.2)	(7.6)	(7.6)	(7.2)	(7.9)					
鉱工業生産指数(前年比、%)	(▲0.1)	(2.8)	(2.4)	(4.8)	(1.9)	(0.2)		(▲1.3)	(1.2)		
乗用車販売台数(台)	2,507,202	2,600,007	2,789,969	677,011	736,253	723,112	697,154	242,060	231,640	223,454	
(前年比、%)	(▲5.9)	(3.7)	(7.3)	(6.3)	(14.6)	(2.5)	(6.7)	(11.0)	(6.3)	(2.7)	
卸売物価指数(前年比、%)	(6.0)	(2.0)	(▲2.5)	(▲4.6)	(▲2.3)	(▲0.8)	(1.1)	(0.8)	(0.8)	(1.6)	
消費者物価指数(前年比、%)	(9.4)	(6.0)	(4.9)	(3.9)	(5.3)	(5.3)	(5.7)	(5.5)	(5.8)	(5.8)	
輸出(100万ドル)	314,416	310,352	261,760	66,638	63,523	64,701	65,496	20,695	22,229	22,572	
(前年比、%)	(4.7)	(▲1.3)	(▲15.7)	(▲18.3)	(▲19.2)	(▲8.2)	(▲2.1)	(▲6.3)	(▲1.3)	(1.3)	
輸入(100万ドル)	450,214	448,033	379,937	102,361	95,088	83,031	84,206	25,486	28,031	30,689	
(前年比、%)	(▲8.3)	(▲0.5)	(▲15.2)	(▲15.3)	(▲19.1)	(▲13.9)	(▲15.3)	(▲23.9)	(▲14.6)	(▲7.3)	
貿易収支(100万ドル)	▲135,798	▲137,681	▲118,177	▲35,723	▲31,565	▲18,329	▲18,710	▲4,791	▲5,803	▲8,116	
経常収支(100万ドル)	▲32,358	▲26,731	▲22,088	▲8,539	▲7,112	▲318					
外貨準備高(除く金)(100万\$)	285,032	323,825	341,189	333,345	334,311	341,189		344,141	342,399		
レポレート(%)◎	8.00	7.50	6.75	6.75	6.75	6.75	6.50	6.50	6.50	6.50	6.50
為替(ルピー/ドル)*	60.47	61.15	65.46	64.98	65.92	67.49	66.90	66.46	66.93	67.29	67.19
株価指数◎	22,386	27,957	25,342	26,155	26,118	25,342	27,000	25,607	26,668	27,000	28,052

(注)\*印:期中平均値、◎印:期末値。『乗用車販売台数』は、ユティリティ車、多目的車を含む。2012年度以降の『名目GDP』、『一人あたりGDP』、『実質GDP成長率』は新(2011年度)基準且つ、市場価格ベース。

(資料)RBI、中央統計局、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

### 中国の主要経済指標

	2013	2014	2015	15/7-9	10-12	16/1-3	4-6	16/4	5	6	7
名目GDP(10億ドル)	9,682	10,453	10,910								
人口(100万人)	1,360.7	1,367.8	1,373.5								
1人あたりGDP(ドル)	7,115	7,642	7,944								
実質GDP成長率(前年比、%)	(7.8)	(7.3)	(6.9)	(6.9)	(6.8)	(6.7)	(6.7)				
工業生産(前年比、%)	(9.7)	(8.2)	(6.0)	(5.9)	(5.9)	(6.8)	(6.1)	(6.0)	(6.0)	(6.2)	
固定資産投資(前年比、%)	(19.6)	(15.7)	(10.0)	(10.3)	(10.0)	(10.7)	(9.0)	(10.5)	(9.6)	(9.0)	
社会消費財小売額(前年比、%)	(13.3)	(12.0)	(14.9)	(10.7)	(11.1)	(10.5)	(10.2)	(10.1)	(10.0)	(10.6)	
都市部登録失業率(%)	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.0	4.1				
消費者物価上昇率(前年比、%)	(2.6)	(2.0)	(1.4)	(1.7)	(1.5)	(2.1)	(2.1)	(2.3)	(2.0)	(1.9)	
輸出(FOB)(億ドル)	22,090	23,423	22,735	5,942	6,119	4,559	5,283	1,697	1,784	1,802	
(前年比、%)	(7.9)	(6.1)	(▲2.8)	(▲6.4)	(▲5.2)	(▲11.1)	(▲4.7)	(▲3.5)	(▲5.5)	(▲4.9)	
輸入(CIF)(億ドル)	19,500	19,592	16,796	4,331	4,370	3,371	3,900	1,266	1,311	1,323	
(前年比、%)	(7.3)	(0.4)	(▲14.1)	(▲14.4)	(▲11.8)	(▲13.7)	(▲6.8)	(▲11.2)	(▲0.4)	(▲8.4)	
貿易収支(億ドル)	2,590	3,831	5,939	1,612	1,749	1,188	1,383	431	473	479	
経常収支(億ドル)	1,482	2,774	3,306	655	919	393					
外貨準備高(除く金)(億\$)	38,396	38,592	33,452	35,293	33,452	32,338		32,409	32,126		
政策金利(%)◎	6.00	5.60	4.35	4.60	4.35	4.35	4.35	4.35	4.35	4.35	4.35
3ヵ月物金利(%)◎	5.56	5.14	3.09	3.15	3.09	2.82	2.97	2.91	2.95	2.97	2.85
為替(人民元/ドル)*	6.19	6.15	6.24	6.29	6.41	6.52	6.56	6.46	6.58	6.63	6.65
株価指数(上海総合)◎	2,116.0	3,234.7	3,539.2	3,052.8	3,539.2	3,003.9	2,929.6	2,938.3	2,916.6	2,929.6	2,979.3

(注)\*印:期中平均値、◎印:期末値。『固定資産投資』は、年初来値。『政策金利』は「1年物貸出基準金利」。

(資料)中国国家统计局、税関総署、中国人民銀行統計、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

香港の主要経済指標

	2013	2014	2015	15/7-9	10-12	16/1-3	4-6	16/4	5	6	7
名目GDP(10億ドル)	276	291	309								
人口(100万人)	7.2	7.3	7.3								
1人あたりGDP(ドル)	38,169	40,076	42,218								
実質GDP成長率(前年比、%)	(3.1)	(2.7)	(2.4)	(2.3)	(1.9)	(0.8)					
鉱工業生産指数(前年比、%)	(0.1)	(▲0.4)	(▲1.5)	(▲2.0)	(▲1.3)	(▲0.2)					
小売売上高指数(前年比、%)	(11.0)	(▲0.2)	(▲3.7)	(▲4.8)	(▲6.6)	(▲12.4)	(▲8.2)	(▲7.5)	(▲8.4)	(▲8.9)	
失業率(%)	(3.4)	(3.3)	(3.3)	(3.3)	(3.3)	(3.3)	(3.4)	(3.4)	(3.4)	(3.4)	
消費者物価指数(前年比、%)	(4.3)	(4.4)	(3.0)	(2.3)	(2.4)	(2.9)	(2.7)	(2.9)	(2.7)	(2.4)	
輸出(FOB)(億ドル)	4,582	4,718	4,648	1,219	1,218	1,003	1,125	368	376	383	
(前年比、%)	(3.6)	(3.2)	(▲1.8)	(▲4.1)	(▲2.8)	(▲6.8)	(▲1.1)	(▲2.3)	(▲0.1)	(▲1.0)	
うち、再輸出(億ドル)	4,512	4,647	4,588	1,204	1,204	991	1,112	364	372	378	
(前年比、%)	(3.8)	(3.2)	(▲1.6)	(▲3.9)	(▲2.6)	(▲6.7)	(▲0.9)	(▲2.0)	(0.2)	(▲0.8)	
輸入(CIF)(億ドル)	5,227	5,420	5,217	1,335	1,358	1,129	1,258	408	410	441	
(前年比、%)	(3.8)	(3.9)	(▲4.1)	(▲6.7)	(▲7.1)	(▲8.2)	(▲3.2)	(▲4.5)	(▲4.3)	(▲0.9)	
貿易収支(億ドル)	▲645	▲702	▲569	▲116	▲140	▲126	▲133	▲40	▲34	▲59	
経常収支(億ドル)	41	38	96	63	33	23					
外貨準備高(除く金)(億 <sup>+</sup> )	3,111	3,284	3,587	3,457	3,587	3,619		3,607	3,602		
3ヵ月物金利(%)◎	0.38	0.38	0.39	0.40	0.39	0.56	0.57	0.55	0.54	0.57	0.56
為替(香港ドル/ドル)*	7.76	7.75	7.75	7.75	7.75	7.77	7.76	7.76	7.76	7.76	7.76
株価指数◎	23,306.4	23,605.0	21,914.4	20,846.3	21,914.4	20,776.7	20,794.4	21,067.1	20,815.1	20,794.4	21,891.4

(注)\*印:期中平均値、◎印:期末値。四半期・月次の失業率は季節調整値。輸出と再輸出の差額は地場輸出。

(資料)香港統計局、IMF統計、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

台湾の主要経済指標

	2013	2014	2015	15/7-9	10-12	16/1-3	4-6	16/4	5	6	7
名目GDP(10億ドル)	513	531	526								
人口(100万人)	23.4	23.4	23.5								
1人あたりGDP(ドル)	21,957	22,667	22,373								
実質GDP成長率(前年比、%)	(2.2)	(3.9)	(0.6)	(▲0.8)	(▲0.9)	(▲0.7)	(0.7)				
鉱工業生産指数(前年比、%)	(0.7)	(6.4)	(▲1.7)	(▲4.7)	(▲5.7)	(▲4.3)	(▲0.3)	(▲3.6)	(1.9)	(0.9)	
失業率(%)	4.2	4.0	3.8	3.8	3.8	3.9	4.0	4.0	4.0	4.0	
消費者物価指数(前年比、%)	(0.8)	(1.2)	(▲0.3)	(▲0.3)	(0.3)	(1.7)	(1.3)	(1.9)	(1.2)	(0.9)	
輸出(FOB)(億ドル)	3,114	3,201	2,853	712	696	627	687	222	235	229	
(前年比、%)	(1.6)	(2.8)	(▲10.9)	(▲14.0)	(▲13.9)	(▲12.1)	(▲6.2)	(▲6.5)	(▲9.5)	(▲2.1)	
輸入(CIF)(億ドル)	2,780	2,818	2,372	594	576	505	568	174	200	193	
(前年比、%)	(0.2)	(1.4)	(▲15.8)	(▲18.5)	(▲15.1)	(▲14.0)	(▲7.6)	(▲9.6)	(▲3.4)	(▲10.0)	
貿易収支(億ドル)	334	382	481	118	120	122	119	48	35	36	
経常収支(億ドル)	515	625	755	186	201	207					
外貨準備高(除く金)(億 <sup>+</sup> )	4,117	4,141	4,214	4,216	4,214	4,268	4,288	4,284	4,287	4,288	
政策金利(%)◎	1.875	1.875	1.625	1.750	1.625	1.500	1.500	1.500	1.500	1.500	1.375
CP31-90日物金利(%)◎	0.64	0.68	0.43	0.53	0.43	0.39	0.40	0.36	0.38	0.40	
為替(台湾ドル/ドル)*	29.77	30.37	31.91	32.21	32.85	33.35	32.44	32.36	32.57	32.40	32.12
株価指数◎	8,611.5	9,307.3	8,338.1	8,181.2	8,338.1	8,744.8	8,666.6	8,377.9	8,535.6	8,666.6	8,984.4

(注)\*印:期中平均値、◎印:期末値。四半期・月次の失業率は季節調整値。輸出は再輸出を含む金額。

(資料)台湾中央銀行、行政院主計総処、財政部統計、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

韓国の主要経済指標

	2013	2014	2015	15/7-9	10-12	16/1-3	4-6	16/4	5	6	7
名目GDP(10億ドル)	1,306	1,411	1,378								
人口(100万人)	50.2	50.4	50.6								
1人あたりGDP(ドル)	26,013	27,985	27,233								
実質GDP成長率(前年比、%)	(2.9)	(3.3)	(2.6)	(2.8)	(3.1)	(2.8)	(3.2)				
鉱工業生産指数(前年比、%)	(0.7)	(0.2)	(▲0.6)	(▲0.2)	(▲0.1)	(▲0.3)	(1.0)	(▲2.5)	(4.7)	(0.8)	
実質小売指数(前年比、%)	(0.7)	(2.0)	(3.8)	(3.5)	(6.2)	(4.6)	(6.1)	(4.2)	(5.3)	(8.9)	
失業率(%)	(3.1)	(3.5)	(3.6)	(3.6)	(3.5)	(3.8)	(3.7)	(3.7)	(3.7)	(3.6)	
消費者物価指数(前年比、%)	(1.3)	(1.3)	(0.7)	(0.7)	(1.1)	(1.0)	(0.9)	(1.0)	(0.8)	(0.8)	(0.7)
輸出(FOB)(億ドル)	5,596	5,727	5,268	1,282	1,300	1,156	1,262	411	398	453	410
(前年比、%)	(2.1)	(2.3)	(▲8.0)	(▲9.5)	(▲12.0)	(▲13.3)	(▲6.6)	(▲11.1)	(▲5.9)	(▲2.7)	(▲10.2)
輸入(CIF)(億ドル)	5,156	5,255	4,365	1,080	1,063	936	989	322	328	338	333
(前年比、%)	(▲0.8)	(1.9)	(▲16.9)	(▲18.7)	(▲17.8)	(▲16.2)	(▲10.5)	(▲14.8)	(▲8.9)	(▲7.7)	(▲14.0)
貿易収支(億ドル)	440	472	903	203	237	220	273	88	70	115	78
経常収支(億ドル)	811	844	1,059	291	264	241	259	34	104	122	
外貨準備高(除く金)(億 <sup>+</sup> )	3,417	3,588	3,632	3,633	3,632	3,650	3,651	3,677	3,661	3,651	3,714
政策金利◎	2.50	2.00	1.50	1.50	1.50	1.50	1.25	1.50	1.50	1.25	1.25
CD3ヵ月物金利(%)◎	2.66	2.14	1.66	1.55	1.66	1.56	1.30	1.54	1.53	1.30	1.27
為替(ウォン/ドル)*	1,095.0	1,052.8	1,131.0	1,169.0	1,157.5	1,202.4	1,163.2	1,147.5	1,171.5	1,170.5	1,144.1
株価指数◎	2,011.3	1,915.6	1,961.3	1,962.8	1,961.3	1,995.9	1,970.4	1,994.2	1,983.4	1,970.4	2,016.2

(注)\*印:期中平均値、◎印:期末値。四半期・月次の失業率は季節調整値。(資料)韓国中央銀行、国家統計局、産業通商資源部統計、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

カンボジアの主要経済指標

	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
名目GDP (10億ドル)	10	10	11	13	14	15	17
人口 (100万人)	13.9	14.1	14.3	14.5	14.8	14.9	15.2
1人あたりGDP (ドル)	746	739	786	883	950	1,025	1,106
実質GDP成長率 (前年比、%)	(6.7)	(0.1)	(6.0)	(7.1)	(7.3)	(7.4)	(7.1)
消費者物価指数 (前年比、%)	(19.7)	(▲0.7)	(4.0)	(5.4)	(2.9)	(3.0)	(3.9)
経常収支 (100万ドル)	▲ 557	▲ 653	▲ 676	▲ 765	▲ 1,150	▲ 1,977	▲ 1,640
貿易収支 (100万ドル)	▲ 1,681	▲ 1,740	▲ 1,850	▲ 2,145	▲ 2,506	▲ 3,214	▲ 3,208
外貨準備高 (除く金) (100万 <sup>ドル</sup> ) ◎	2,292	2,851	3,255	3,450	4,267	4,516	5,626
対外債務残高 (100万ドル) ◎	3,181	3,439	3,755	4,356	5,652	6,427	NA
為替 (リエル/ドル) *	4,054	4,139	4,185	4,059	4,033	4,027	4,038

ミャンマーの主要経済指標

	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
名目GDP (10億ドル)	35	38	50	56	56	57	63
人口 (100万人)	NA	NA	49.6	50.1	50.7	51.2	51.5
1人あたりGDP (ドル)	705	772	998	1,118	1,100	1,112	1,228
実質GDP成長率 (前年比、%)	(10.3)	(10.6)	(9.6)	(5.6)	(7.3)	(8.4)	(8.7)
消費者物価指数 (前年比、%)	(17.9)	(1.5)	(7.7)	(5.0)	(1.5)	(5.5)	(5.5)
経常収支 (100万ドル)	1,262	1,093	1,963	▲ 1,601	▲ 1,205	▲ 779	▲ 1,624
貿易収支 (100万ドル)	2,236	3,406	2,448	101	▲ 92	▲ 2,556	▲ 4,110
外貨準備高 (除く金) (100万 <sup>ドル</sup> ) ◎	3,717	5,252	5,717	7,004	6,964	NA	NA
対外債務残高 (100万ドル) ◎	7,454	7,625	8,189	8,371	8,271	7,367	NA
為替 (チャット/ドル) *	5.44	5.58	5.63	5.44	640.65	933.57	984.35

バングラデシュの主要経済指標

	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
名目GDP (10億ドル)	92	102	115	124	129	154	173
人口 (100万人)	144.7	146.7	148.6	149.7	151.6	153.7	155.8
1人あたりGDP (ドル)	637	700	775	825	850	999	1,111
実質GDP成長率 (前年比、%)	(6.0)	(5.0)	(5.6)	(6.5)	(6.5)	(6.0)	(6.1)
消費者物価指数 (前年比、%)	(9.9)	(6.7)	(7.3)	(10.9)	(8.7)	(6.8)	(7.3)
経常収支 (100万ドル)	702	2,272	3,724	▲ 1,686	▲ 447	2,358	1,547
貿易収支 (100万ドル)	▲ 7,518	▲ 7,051	▲ 7,482	▲ 12,654	▲ 11,711	▲ 11,120	▲ 10,814
外貨準備高 (除く金) (100万 <sup>ドル</sup> ) ◎	5,689	10,219	10,564	8,510	12,031	17,564	21,785
対外債務残高 (100万ドル) ◎	22,952	24,619	25,752	27,326	26,188	27,804	NA
為替 (タカ/ドル) *	68.60	69.04	69.65	74.15	81.86	78.10	77.64

パキスタンの主要経済指標

	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
名目GDP (10億ドル)	147	153	167	204	207	212	236
人口 (100万人)	166.4	169.9	173.5	177.1	180.7	184.4	188.0
1人あたりGDP (ドル)	908	951	1,006	1,195	1,188	1,194	1,319
実質GDP成長率 (前年比、%)	(5.0)	(0.4)	(2.6)	(3.6)	(3.8)	(3.7)	(4.0)
消費者物価指数 (前年比、%)	(12.0)	(17.0)	(10.1)	(13.7)	(11.0)	(7.4)	(8.6)
経常収支 (100万ドル)	▲ 13,874	▲ 9,261	▲ 3,946	214	▲ 4,658	▲ 2,496	▲ 3,130
貿易収支 (100万ドル)	▲ 18,046	▲ 16,149	▲ 14,908	▲ 15,125	▲ 20,162	▲ 19,418	▲ 20,248
外貨準備高 (除く金) (100万 <sup>ドル</sup> ) ◎	7,194	11,318	14,346	14,528	10,242	5,156	11,807
対外債務残高 (100万ドル) ◎	49,524	56,340	61,960	63,989	60,938	56,461	NA
為替 (パキスタンルピー/ドル) *	70.41	81.71	85.19	86.34	93.40	101.63	101.10

(注) \*印：期中平均値、◎印：期末値。貿易収支は国際収支ベース。

ミャンマーの名目GDP、実質GDP成長率、一人あたりGDP、対外債務残高は年度(4月～翌年3月)ベース。

為替相場は2011年までSDRに対する固定相場制の下での公定レート、2012年4月に管理フロート制へ移行。

なお、名目GDPおよび一人あたりGDPは、チャット建て公表値をIMF経済見通し上の市場レートでドル換算したものの。

バングラデシュとパキスタンの名目GDP、一人あたりGDP、実質GDP成長率、経常収支、貿易収支は年度(前年7月～6月)ベース。

(資料) ADB、IMFより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

## ■ アジア主要国・地域の主要経済指標比較

### 1. 名目GDP (億ドル)

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2010	7,097	2,470	1,996	2,319	3,408	1,160	15,905	61,018	2,287	4,483	10,951
2011	8,458	2,895	2,241	2,742	3,709	1,355	17,510	75,705	2,485	4,870	12,034
2012	9,178	3,053	2,501	2,900	3,977	1,558	17,028	85,658	2,626	4,970	12,236
2013	9,153	3,234	2,718	3,003	4,202	1,712	18,650	96,819	2,756	5,132	13,064
2014	8,904	3,383	2,848	3,063	4,045	1,862	20,418	104,530	2,912	5,312	14,111
2015	8,619	2,971	2,924	2,928	3,953	1,934	20,735	109,105	3,092	5,256	13,784

### 2. 人口 (100万人)

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2010	237.6	28.6	94.0	5.1	63.9	86.9	1,186.0	1,340.9	7.1	23.2	49.4
2011	244.0	29.0	94.8	5.2	64.1	87.9	1,202.0	1,347.4	7.1	23.2	49.8
2012	245.4	29.5	96.5	5.3	64.5	88.8	1,235.0	1,354.0	7.2	23.3	50.0
2013	248.8	29.9	98.2	5.4	64.8	89.8	1,251.0	1,360.7	7.2	23.4	50.2
2014	252.2	30.3	99.9	5.5	65.1	90.7	1,267.0	1,367.8	7.3	23.4	50.4
2015	255.5	31.0	101.6	5.5	65.7	91.7	1,283.0	1,373.5	7.3	23.5	50.6

### 3. 1人当たりGDP (ドル)

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2010	2,988	8,639	2,123	45,640	5,335	1,334	1,595	4,551	32,425	19,357	22,164
2011	3,467	9,996	2,364	52,895	5,788	1,543	1,457	5,619	34,941	20,968	24,175
2012	3,740	10,343	2,591	54,590	6,170	1,755	1,379	6,326	36,588	21,314	24,470
2013	3,679	10,798	2,768	55,623	6,486	1,908	1,491	7,115	38,169	21,957	26,013
2014	3,531	11,166	2,852	56,000	6,210	2,052	1,611	7,642	40,076	22,667	27,985
2015	3,374	9,584	2,880	52,897	6,014	2,109	1,616	7,944	42,218	22,373	27,233

### 4. 実質GDP成長率 (前年比、%)

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2010	6.2	7.4	7.6	14.8	7.5	6.4	9.3	10.6	6.8	10.6	6.5
2011	6.5	5.2	3.7	6.1	0.8	6.2	6.7	9.5	4.8	3.8	3.7
2012	6.0	5.6	6.7	3.4	7.2	5.3	5.6	7.9	1.7	2.1	2.3
2013	5.6	4.7	7.1	4.7	2.7	5.4	6.6	7.8	3.1	2.2	2.9
2014	5.0	6.0	6.2	3.3	0.8	6.0	7.2	7.3	2.7	3.9	3.3
2015	4.8	5.0	5.9	2.0	2.8	6.7	7.6	6.9	2.4	0.6	2.6
2014/09	4.9	5.6	5.7	2.8	0.9	6.1	8.4	7.1	3.2	4.3	3.4
2014/12	5.0	5.7	6.7	2.1	2.1	7.0	6.6	7.2	2.5	3.6	2.7
2015/03	4.7	5.6	5.0	2.7	3.0	6.1	6.7	7.0	2.4	4.0	2.4
2015/06	4.7	4.9	5.9	1.7	2.7	6.5	7.5	7.0	3.1	0.6	2.2
2015/09	4.7	4.7	6.2	1.8	2.9	6.8	7.6	6.9	2.3	▲ 0.8	2.8
2015/12	5.0	4.5	6.5	1.8	2.8	7.0	7.2	6.8	1.9	▲ 0.9	3.1
2016/03	4.9	4.2	6.9	2.1	3.2	5.5	7.9	6.7	0.8	▲ 0.7	2.8
2016/06				2.2		5.6		6.7		0.7	3.2

### 5. 消費者物価上昇率 (前年比、%)

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2010	5.1	1.7	3.8	2.8	3.3	9.2	10.4	3.3	2.3	1.0	2.9
2011	5.4	3.2	4.7	5.2	3.8	18.7	8.4	5.4	5.3	1.4	4.0
2012	4.0	1.7	3.2	4.6	3.0	9.1	9.9	2.6	4.1	1.9	2.2
2013	6.4	2.1	2.9	2.4	2.2	6.6	9.4	2.6	4.3	0.8	1.3
2014	6.4	3.1	4.2	1.0	1.9	4.1	6.0	2.0	4.4	1.2	1.3
2015	6.4	2.1	1.4	▲ 0.5	▲ 0.9	0.6	4.9	1.4	3.0	▲ 0.3	0.7

(注) インドは年度 (4月～翌年3月) ベース。インドの2012年度以降の実質GDP成長率は新基準且つ、市場価格ベース。

2011年度以前は、旧 (2004年度) 基準且つ、要素価格ベース。

(資料) 各国統計、IMF、CEICより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

## 6. 外貨準備高（除く金、億ドル）

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2010	929	1,049	554	2,255	1,675	125	2,753	28,661	2,686	3,768	2,915
2011	1,065	1,318	673	2,375	1,674	135	2,713	32,028	2,853	3,805	3,042
2012	1,088	1,378	735	2,591	1,733	256	2,706	33,311	3,173	3,979	3,232
2013	964	1,334	757	2,729	1,613	259	2,765	38,396	3,111	4,117	3,417
2014	1,088	1,146	721	2,566	1,513	342	3,035	38,592	3,284	4,141	3,588
2015	1,033	940	740	2,475	1,513	283	3,343	33,452	3,587	4,214	3,632
15/8	1,025	933	731	2,502	1,502	329	3,346	35,726	3,344	4,201	3,631
9	989	920	735	2,514	1,500	307	3,333	35,293	3,457	4,216	3,633
10	978	927	739	2,496	1,526	310	3,367	35,405	3,570	4,220	3,648
11	976	932	735	2,469	1,504	303	3,339	34,531	3,557	4,199	3,637
12	1,033	940	740	2,475	1,513	283	3,343	33,452	3,587	4,214	3,632
16/1	993	942	737	2,447	1,546	275	3,331	32,449	3,569	4,212	3,625
2	1,015	944	741	2,438	1,618	288	3,302	32,233	3,599	4,242	3,610
3	1,044	956	752	2,463	1,690	316	3,412	32,338	3,619	4,268	3,650
4	1,046	956	756	2,501	1,722		3,441	32,409	3,607	4,284	3,677
5	1,005	958	753	2,469	1,695		3,424	32,126	3,602	4,287	3,661
6	1,065	958	769		1,721					4,288	3,651
7											3,714

## 7. 対外債務残高（億ドル、年末値）

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2010	2,024	1,349	736	0	1,006	449	3,060	5,489	8,797	1,016	3,559
2011	2,254	1,758	756	0	1,043	531	3,452	6,950	9,827	1,225	4,000
2012	2,524	1,951	799	0	1,307	591	3,940	7,370	10,297	1,308	4,089
2013	2,661	2,212	785	0	1,419	655	4,269	8,632	11,603	1,701	4,235
2014	2,933	2,286	777	0	1,401	719	4,587	17,799	13,011	1,779	4,244
2015	3,100	2,136	775	0	1,294		4,797	14,162	13,035	1,590	3,954

## 8. 対ドル為替相場（期中平均）

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2010	9,084	3,219	45.1	1,363	31.7	19,138	45.6	6.77	7.77	31.6	1,156
2011	8,772	3,060	43.3	1,257	30.5	20,663	48.2	6.44	7.78	29.5	1,108
2012	9,388	3,089	42.2	1,249	31.1	20,873	54.4	6.31	7.76	29.6	1,127
2013	10,449	3,151	42.4	1,251	30.7	21,030	60.5	6.19	7.76	29.8	1,095
2014	11,868	3,273	44.4	1,267	32.5	21,199	61.2	6.15	7.75	30.4	1,053
2015	13,390	3,905	45.5	1,375	34.3	21,923	65.5	6.24	7.75	31.9	1,131

（資料）各国統計、IMF、世界銀行、bloombergより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

照会先：三菱東京UFJ銀行 経済調査室 土屋 祐真 [yuuma\\_tsuchiya@mufg.jp](mailto:yuuma_tsuchiya@mufg.jp)  
シンガポール駐在 中村 逸人 [hayato\\_nakamura@sg.mufg.jp](mailto:hayato_nakamura@sg.mufg.jp)

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、金融商品の販売や投資など何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当室はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。また、当資料全文は、弊行ホームページでもご覧いただけます。